

⑭冬を明るく暖かく



冬の生活を見つめよう

学習のめあて

冬の生活の特徴から、工夫していることを見つけよう。

1 自分の家では、冬を明るく暖かく住まうために、どんな工夫をしていますか。

衣 (着る工夫)	食 (食べる工夫)	住 (住まいの工夫)
<p>長そで、厚手の服を着る。 下着を増やしたり、重ね着をする。 手ぶくろ・マフラー・ネックウォーマーを利用する。 毛糸やフリースの衣服を着る。 ジャンパー (風をさえぎる服・ダウン) を着る。</p>	<p>体が温まる物 (なべ, からい物など) を食べる。 温かい飲み物 (ホットミルク, おしるこ, ココア, お茶など) を飲む。</p>	<p>暖房器具を使う。 カーテンを厚くする, 長くする。 じゅうたん・カーペットを暖かいものにする。 布団カバー・布団を冬物にかえる。 日光を上手にとり入れる。</p>

活動1 話し合おう

2 教科書p.117 図1「月別電気使用量」と教科書p.140「月別気温と湿度」を参考に、冬の生活の特徴を書き出してみよう。

「月別電気使用量」	「月別気温と湿度」 ()市の気温と湿度
<ul style="list-style-type: none"> ・1月から3月に、電気は多く使用されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・私の住んでいる〇〇市は、夏よりも気温はぐっと下がる。湿度は、〇%から〇%の間であまり変わらない。 ・那覇の気温の変異は特徴的で、気温の下がり方がゆるやかである。

3 教科書p.116のイラストを参考に、寒い季節を快適に過ごすために工夫していることを書き出しましょう。また、より快適にするためにはどうしたらよいかを考え、話し合しましょう。教科書p.86も参考にしましょう。

快適に過ごすための工夫	より快適に過ごすための工夫
<ul style="list-style-type: none"> ・厚手のカーテンにかえる。 ・暖かい服を着る。 ・カーペットをしく。 ・窓を閉めたり、天窓から光を取り入れたりする。 ・暖房器具を利用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・カーテンを厚地にするだけでなく、色も暖色系にすると暖かく感じる。 ・暖かい服を着るときに、重ね着をするとよいかもかもしれない。 ・こたつをつけるときは、一人だけで使わず、家族みんなで一カ所に集まるとよい。 ・窓を閉めて、すき間には、すき間を埋めるテープをはるとよい。 ・暖房器具をつけるときは、暖房器具の周りに注意を払ってからつける。

ふり返ろう



冬を快適に過ごすために工夫していることを、見つけることができましたか。

【気づいたこと・考えたことなど】

自分で意識していなかったことが、冬を快適にするための工夫につながっていることが分かりました。今日話し合ったことをふり返り、工夫し、より快適な生活をしたいです。

⑭冬を明るく暖かく



暖かい着方や住まい方をしよう

学習のめあて

寒い季節を快適に過ごすための衣服の着方ができるようになる。

1 自分の冬の服の着方をふり返りましょう。

- ・首回りやそで口が閉じた物を着ている。
- ・2枚重ねて着ている。

活動2 やってみよう

2 さまざまな着方を比べて、どちらのほうが暖かく感じるか、調べましょう。また、その理由も考えてみましょう。

①手ぶくろをはめたとき		③衣服を着たとき	
<p><1枚のとき></p> <p>・少しスースーする。 理由 すき間があるからだと思う。</p>	<p><2枚重ねたとき></p> <p>・1枚のときよりも暖かい。 理由 すき間がうまっているからだと思う。</p>	<p><首回りやそで口が開いている></p> <p>・涼しい。 理由 体温がすき間からにげているから。</p>	<p><首回りやそで口が閉じている></p> <p>・暖かい。 理由 体温がにげずに、暖かさが服の中にたまるから。</p>
②ポリぶくろを手にはめたとき			
<p><ぴったり密着させる></p> <p>・少しひんやりする。 理由 あせが冷えて、ポリぶくろの冷たさが残るから。</p>	<p><ふくろに空気を入れる></p> <p>・空気があって、暖かい。 理由 体温がにげずに、暖かさがたまるから。</p>		

3 寒い季節を快適に過ごすために、これからどんな着方の工夫をしていくか、具体的にまとめましょう。

<p>形</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首回りが閉じている。 ・長そでそで口が閉じている。 	<p>ぬのじ布地</p> <ul style="list-style-type: none"> ・厚手の生地。 ・外側は空気を通さない生地。 	<p>イラスト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重ね着をする。 ・暖めた空気をのがさないようにする。
<p>色</p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤, オレンジなど暖色系 ・黒 	<p>着る物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長そでシャツ ・セーター ・マフラー ・くつ下 ・帽子 ・ブーツ 		

ふり返ろう



寒い季節を快適に過ごすための衣服の着方ができるようになりましたか。

【気づいたこと・考えたことなど】

着る服を少し工夫するだけでこんなに暖かくなるとは思わなかったです。もっと工夫し、快適に過ごすことができるようにしたいです。

⑭冬を明るく暖かく  暖かい着方や住まい方をしよう

学習のめあて 寒い季節を快適に過ごすための住まい方ができるようになる。

1 自分の家庭での、寒い季節の住まい方を振り返りましょう。

- ・ストーブをつけたり、消したりしている。
- ・こたつに入っている。

活動3 調べよう

2 安全で効率のよい暖房器具の使い方を調べましょう。

暖房器具	使用場所	よさ	効率的な利用方法や 使用するとき気をつけること
エアコン	居間	部屋全体を暖められる。	フィルターのそうじをする。 換気をする。
ストーブ	自分の部屋	ある部分を暖められる。	換気が必要である。結露になりやすい。 一酸化炭素が発生するおそれがある。
こたつ	和室	足をよく暖めることができる。	家族で集まると効率が良い。
ゆか暖房	居間	足元からじっくり暖まる。	家族が一カ所に集まるとよい。 光熱費がかかる。

3 日光の役割について考えましょう。

- ・窓から日光を取り入れる（採光）ことによって、部屋を明るくする。
- ・部屋を暖めている。 ・洗濯物をかわかす。 ・布団を干す。 ・太陽光発電

4 暖かさと明るさを測定して、日光の力を確かめましょう。

月 日 時 分 ~ 時 分 (天気)					
場 所	暖かさ		明るさ (ルクス)		その場所の特徴
	温度	感じ方	照度	感じ方	
教室 (窓側)	℃		lx		* さわって感じたことを記述させる。
教室 (中央)	℃		lx		
教室 (ろうか側)	℃		lx		
ろうか	℃		lx		

5 明るすぎるときや暗いときには、どのように工夫したらよいか、考えましょう。

- ・窓の近くに障害物がないほうが、日光が部屋に入りやすく部屋が暖まりやすい。
- ・直射日光は明るいですが、明るすぎるときがあるので、レースのカーテンなどで日光の明るさを調節するとよい。
- ・暗いときには、暗い場所だけ電気をつけるなどするとよい。

振り返ろう	◎ ○ △
寒い季節を快適に過ごすための住まい方を見直し、住まい方を工夫する方法について考えることができましたか。	
【気づいたこと・考えたことなど】	
効率的に暖房器具を使うことは、環境にも配慮しているのだと思いました。ちょっとした工夫をして、より快適に過ごしたいです。	

⑭冬を明るく暖かく  冬の生活を工夫しよう

学習のめあて これまで学習したことを生かして、自分の生活を見直し、冬の着方や住まい方の工夫を計画しよう。

活動4 深めよう

1 今まで学習したことを生かして、学校ではどのような寒さ対策ができるか、話し合ってみましょう
(教科書p.116-121の「日本の伝統」や「プロに聞く！」も参考にしてみましょう)。

着方の工夫 (自分の考え)	住まい方の工夫 (自分の考え)
<ul style="list-style-type: none"> 重ね着をする。 体育のときは、体操着を重ね着して、いつでもぬぎ着できるようにする。 雪が降った日の外遊びのときには、スキーウェアを着て、寒い風が体にあたらないようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 日光をとり入れて、部屋を暖かくする。 ストーブをつけているときは、戸をなるべく閉めるようにする。
着方の工夫 (友達の考え)	住まい方の工夫 (友達の考え)

2 教科書p.121のイラストの部屋で生活している場合、どのような点を改善したらよいか、アドバイスをしてみましょう。

着方で見つけた点	着方をどう改善するか
<ul style="list-style-type: none"> 足を出している。 エアコンで体を直接暖めている。 	<ul style="list-style-type: none"> スリッパをはく。 重ね着をして、エアコンをとめる。 布団を厚いものにする。
住まい方で見つけた点	住まい方をどう改善するか
<ul style="list-style-type: none"> 部屋が暗い。 エアコンで、部屋を暖めている。 カーテンが短い。 布団がうすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 日光をとり入れて、部屋を明るくする。 エアコンが直接体にあたっているのを、はなれた場所に机を移動する。 カーテンを、床までつくものにしすき間風が入らないようにする。 布団を毛布などにし、保温できるものにする。

ふり返ろう



冬を快適に過ごす生活の工夫を計画することができましたか。

【気づいたこと・考えたことなど】

具体的な工夫の仕方を考えたので、実際に家で実践したいと思います。今年の冬は楽しく過ごせそうです。